

令和6年度都立小平西高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	「読むこと・書くこと」の指導の充実	・年度当初の教科会で、年間指導計画・指導事項について共有する。 ・基礎学力の定着を図るための授業改善を行う。	・入試問題を解く時間に多く時間を割く。 ・小論文指導を継続的に実施する。
地理歴史 公民	「地理的な見方・考え方」「歴史的な見方・考え方」「公民としての資質・能力」の育成	地理的事象・歴史的事象・社会的事象等の意味や意義、相互の関連を考察する。資料を読み解き、分析する。	地理的・歴史的・社会的考え方を基に現代社会に見られる課題を考察し、その解決に向けて構想する。
数学	数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動	・事象を数学的に捉えて、数学の問題に活用できる力をつける取り組み。 ・問題解決の過程において、論理的に考察する力をつける取り組み。	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、論理的に解決方法を思考しようとする態度を身につける取り組み。
理科	「理科的な見方・考え方」を重視した指導の充実	学習内容を身近な事象や現象と結び付けられるように、「理科的な見方・考え方」で物事を観察し、考察する力を育成する授業を行う。	身近な事象や現象について、論理的に考察しようとする態度を身に付けさせることを目指した授業を行う。
英語	バランスのとれた4技能5領域の技能の育成	・各科目で4技能5領域の育成を目指した授業を実践する。 ・スピーチやプレゼンテーションなどのパフォーマンステストを実施する。	・英語検定の1・2年生（全員）受検の指導を充実させる。 ・TGGのプログラムの参加やオンライン英会話の実施を通して「やりとり」「はなすこと」の技能を向上させる。
保健体育	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力の育成	主体的・協動的な学習活動を通じて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性等」を育成するための取り組み。	体力や技能の程度、性別や年齢に問わず運動やスポーツの多様な楽しみ方を社会で実践できるような取り組み。
芸術	多様な価値観への理解推進とICT機器の活用 の充実	・音楽科、美術科、書道科の各科目で、他者の作品や発表を鑑賞し、認め合う機会を設ける。 ・同様に、ICTを活用した授業を実施する。	・作品や発表の機会を授業内だけではなく学校内の展示などに生かす。 ・オンライン授業を実施する際は、芸術科合同授業の実施も検討する。
家庭	多様な価値観を理解し、主体的に生活を営み他者と協働する能力の育成	学んだことを今度どのように活かすか考えさせる取り組みを行う。他者の意見を聞くなど対話やグループ活動の時間を増やす。自分を見つける。一人一台端末を利用する。	世界に起きている事象をどのように自分や生活と関わっているか具体的に考える取り組み。
情報	実生活に即した問題を発見・解決する能力の育成	必要な情報を取捨選択する能力を身につけるとともに、情報を多角的にとらえ自分の人生設計に生かしていく力を身につける取り組みを行う。	データ処理能力の向上を通して、情報化社会と、続く新しい社会で生きる力を身につける取り組みを行う。